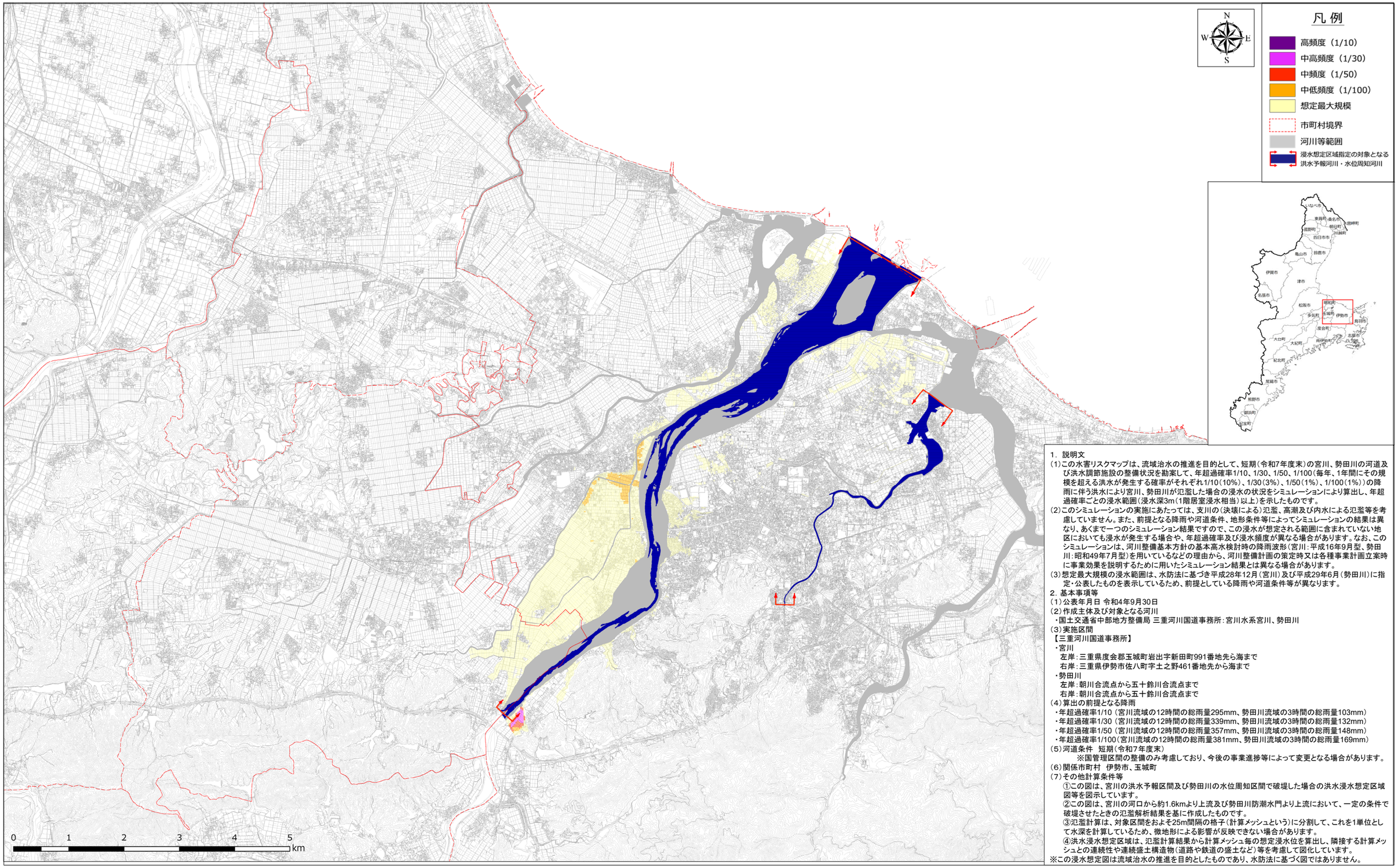
宮川水系　国管理河川からの氾濫を想定した水害リスクマップ
【短期河道】

浸水深3m（1階居室浸水相当）以上の
浸水が想定される範囲を表示



1．説明文

（1）この水害リスクマップは、流域治水の推進を目的として、短期（令和7年度末）の宮川、勢田川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、年超過確率1/10、1/30、1/50、1/100（毎年、1年間にその規模を超える洪水が発生する確率がそれぞれ1/10（10%）、1/30（3%）、1/50（1%）、1/100（1%））の降雨に伴う洪水により宮川、勢田川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出し、年超過確率ごとの浸水範囲（浸水深3m（1階居室浸水相当）以上）を示したものです。

（2）このシミュレーションの実施にあたっては、支川の（決壊による）氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していません。また、前提となる降雨や河道条件、地形条件等によってシミュレーションの結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この浸水が想定される範囲に含まれていない地区においても浸水が発生する場合や、年超過確率及び浸水頻度が異なる場合があります。なお、このシミュレーションは、河川整備基本方針の基本高水検討時の降雨波形（宮川：平成16年9月型、勢田川：昭和49年7月型）を用いているなどの理由から、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果とは異なる場合があります。

（3）想定最大規模の浸水範囲は、水防法に基づき平成28年12月（宮川）及び平成29年6月（勢田川）に指定・公表したものを表示しているため、前提としている降雨や河道条件等が異なります。

2．基本事項等

（1）公表年月日 令和4年9月30日

（2）作成主体及び対象となる河川
・国土交通省中部地方整備局 三重河川国道事務所：宮川水系宮川、勢田川

（3）実施区間
【三重河川国道事務所】
・宮川
左岸：三重県度会郡玉城町岩出字新田町991番地先ら海まで
右岸：三重県伊勢市佐八町字土之野461番地先から海まで
・勢田川
左岸：朝川合流点から五十鈴川合流点まで
右岸：朝川合流点から五十鈴川合流点まで

（4）算出の前提となる降雨
・年超過確率1/10（宮川流域の12時間の総雨量295mm、勢田川流域の3時間の総雨量103mm）
・年超過確率1/30（宮川流域の12時間の総雨量339mm、勢田川流域の3時間の総雨量132mm）
・年超過確率1/50（宮川流域の12時間の総雨量357mm、勢田川流域の3時間の総雨量148mm）
・年超過確率1/100（宮川流域の12時間の総雨量381mm、勢田川流域の3時間の総雨量169mm）

（5）河道条件　短期（令和7年度末）
※国管理区間の整備のみ考慮しており、今後の事業進捗等によって変更となる場合があります。

（6）関係市町村　伊勢市、玉城町

（7）その他計算条件等
①この図は、宮川の洪水予報区間及び勢田川の水位周知区間で破堤した場合の洪水浸水想定区域図等を図示しています。
②この図は、宮川の河口から約1.6kmより上流及び勢田川防潮水門より上流において、一定の条件で破堤させたときの氾濫解析結果を基に作成したものです。
③氾濫計算は、対象区間をおよそ25m間隔の格子（計算メッシュという）に分割して、これを1単位として水深を計算しているため、微地形による影響が反映できない場合があります。
④洪水浸水想定区域は、氾濫計算結果から計算メッシュ毎の想定浸水位を算出し、隣接する計算メッシュとの連続性や連続盛土構造物（道路や鉄道の盛土など）等を考慮して図化しています。

※この浸水想定図は流域治水の推進を目的としたものであり、水防法に基づく図ではありません。

この地図の作成に当たっては、三重県市町総合事務組合管理者の承認を得て、同組合発行の「2017三重県共有デジタル地図」を使用した。（承認番号 三総合地第11号）